

中央精機株式会社は創業1955年（昭和30年）以来、着実な成長のもとに、精密工業会の一員として独自の業績を築いてまいりました。自社ブランドである工作顕微鏡「ツールスコープ」を基として、光学測定機に関する設計・製作・販売に携わり多くのお客様にご愛顧をいただいております。

1964年には日本光学測定機工業会のメンバーにも加えられております。

特に1967年に開発いたしました“汎用ホログラフィ干渉計”を中心としてオプティカルユニット群は各大学をはじめ、わが国のほとんどの研究機関で活用されております。これらのお得意先は私どもの宝であり、さらに新しい時代の要請に応えるべく新製品の開発に努力を重ねております。

精密自動ステージユニットはその要請のなかから成長した製品の一つであり、高精度・高剛性・高耐荷重を目指し当社独自の案内方式「HG-VCR」を組み込んだハイグレードステージ（自動、手動）としてご好評をいただいております。

そして実用性に徹し、使いやすい品揃えも充実させ、わが国のエンジニアのみならず世界各国の技術者の期待に応えんとするものであります。

2015年、創業60周年を迎える年に発行する総合カタログ39では、“調整後動かないステージ”として他社にはないフィックスステージに新ラインアップを加えX / XY / Z昇降 / 回転 / 傾斜 / 二軸傾斜の6軸構成まで対応できるようになりました。中小企業優秀新技術・新製品賞を受賞した、直線運動の誤差成分4つを同時測定できるレーザーを利用した真直度測定機「ストレーター」は測定距離を5倍に拡大し工作機械・検査装置のメーカー様の要望に応える本格的な測定機に生まれ変わりました。オートフォーカス顕微鏡（広視野タイプ）は大型のカメラ撮像面に対応することでマクロからミクロまで幅広い倍率に対応するオートフォーカスシステムとして国内・海外を問わず業界をリードしています。

企業理念を「Science Spirits」「Independence Spirits」としてその理念にもとづき着々と遂行しております。今後も更に英知をあつめ皆様のご期待に沿える企業として努力、邁進いたす所存であります。皆様のご指導・お引立てをお願い申し上げます。

会社の概要

[本 社]

- 〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-9
TEL.03(3257)1991(代)

[従 業 員 数]

- 70名

[営 業 本 部] [技 術 本 部]

- 〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-5(及川ビル)
TEL.03(3257)1911(代)

[資 本 金]

- 100,000,000円

[関西営業所]

- 〒540-0029 大阪府大阪市中央区本町橋2-23(第7松屋ビル)
TEL.06(6940)1951(代)

[主製造品目]

- メカニカルステージ(自動ステージ、手動ステージ)
- 工作顕微鏡「ツールスコープ」
- 工作投影器「ツールプロジェクタ」
- オートフォーカス顕微鏡
- レーザーオートコリメータ
- 真直度測定機
- 心出顕微鏡
- その他特殊光学機器

[生 産 本 部] (白河工場)

- 〒961-0835 福島県白河市白坂三輪台65
TEL.0248(28)2931(代)

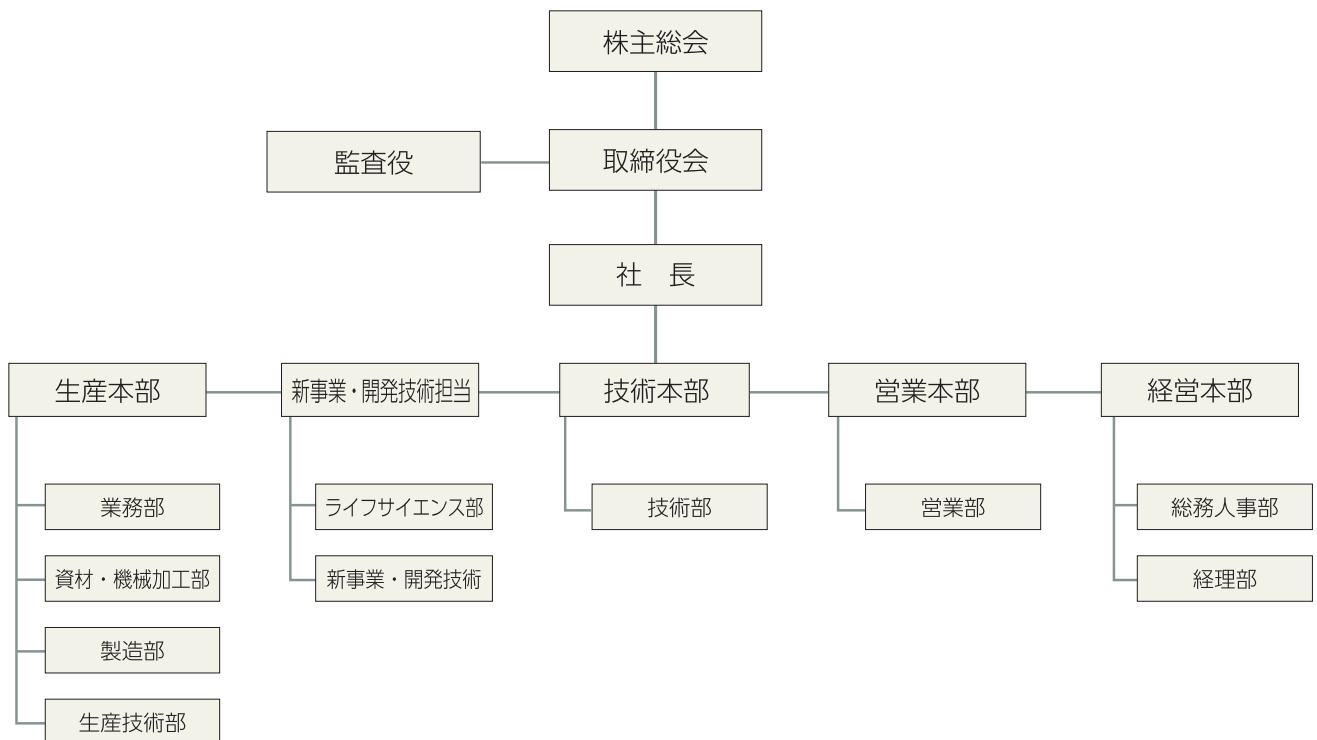
[氏 家 工 場]

- 〒329-1305 栃木県さくら市狭間田中根1548
TEL.028(682)2191(代)

[取 引 銀 行]

- 三井住友銀行 神田支店

会社の組織



会社のあゆみ

1955年	10月	堀田節夫が東京都神田小川町に 個人営業として創業	1998年	6月	光ナノテクフェア'98に高精度画像測定システム 「IMS-01」を参考出品
1957年	3月	「工作顕微鏡ツールスコープ」製作販売	10月	(株)タムロンより商権譲渡された 「オートフォーカス装置」の営業を開始する	
1959年	9月	株式会社として組織	10月	第19回日本国際工作機械見本市 (インテックス大阪)に高精度画像測定システム 「IMS-01」「IMS-02」、オートフォーカス装置 「AF シリーズ」を出展する	
1964年	4月	日本光学測定機工業会会員となる	10月	白河工場、平成10年度緑化優良工場として (財)日本緑化センター会長賞を受賞	
1965年	10月	組立実験台(C.T.S)を試作、1号機を機械試験所に納入	1999年	2月	明治記念館で創立40周年記念行事として新製品 (高精度画像測定システム「IMS-02」)発表会を開催
1967年	10月	埼玉県上尾市に新工場完成 「汎用ホログラフィ干渉計」を設計製作	4月	古荘社長が代表取締役会長に、石川顧問が 代表取締役社長に就任	
1974年	4月	昭和電線電纜(株)との合資により (株)昭和サイエンスを設立	2001年	6月	新川雅幸常務が代表取締役社長に就任 「ベルナス」顕微鏡発売 10 周年記念祝賀会を 京王プラザホテルにて開催
1975年	12月	貿易部門を拡大独立させ、セントラル・トレーディ ング(株)を関連会社として設立。貿易業務を移行	10月	ISO 9001:2000認証取得決定	
1978年	6月	通産省より技術改善補助金採択。光ファイバー融着 装置のアーク方式の試作にかかり同年12月完成	2003年	4月	ユニオン光学(株)より商権譲渡された 「ロールスコープ」の製造販売を開始する
1979年	3月	「メカニカルユニット SS シリーズ」を完成。 製品として発表	11月	第14回マイクロマシン展に「ナノポジシステム」を出展	
	9月	上尾工場に新社屋完成	2004年	3月	ISO14001白河工場認証取得決定
1981年	11月	本社社屋完成	12月	明治記念館で創業50周年幕開け記念講演会を開催	
1982年	9月	「パルスステージ」を商品として発表	2005年	4月	白河工場で「創業50周年 白河工場竣工20周年記念」 観覧会を開催
1983年	10月	「マルチプレックスホログラム合成装置」 第1号機完成	11月	本社ビル2階に創業50年記念展示室を開設	
1984年	5月	「VTR ヘッドオートアライメント装置」、日刊工業 新聞に掲載紹介される	2008年	1月	RoHS 指令適合品「HG ステージ(自動)」「HG ステージ (手動)」「QT-A コントローラドライバ」を発表
1985年	10月	白河工場竣工	6月	大阪市淀川区に「関西営業所」を開設(現在は中央区に移動)	
1987年	3月	長岡技術科学大学、高田教授、精密工学会で 「精密直線運動精度測定装置の試作」として発表。 ストレーター開発の基礎	2010年	10月	LCDモニター一体型画像顕微鏡「メジャーNAVI」の 販売開始。総販売元オリンパスメディカルサイエンス販売(株)
	4月	「広視野ホログラム及びその形成方法」について 特許実施契約を富士写真光機(株)と締結	2011年	3月	東日本大震災発生 白河工場が被害にあう
	11月	白河工場操業開始	4月	技術部が上尾技術センターを閉鎖し板橋区の テクノ・ラボ・センターに移動	
1988年	5月	「真直度測定機ストレーター」を新製品として発表	4月	白河工場に最新式NC加工機を導入	
	12月	創立30周年記念、講演会	2012年	10月	日本国際工作機械見本市 (JIMTOF) 2012に出展 新型真直度測定機、非接触回転軸測定機の試作機を展示
1989年	9月	日本光学測定機工業会創立30周年記念祝賀会を ホテルニューオータニで挙行。 (堀田社長同会実行委員長)工業会功労者 5 名の 内1名として表彰される	2013年	3月	血中循環がん細胞検査装置 1号機を納品
1990年	3月	第2回中小企業優秀新技術、新製品賞に 「ストレーター」が選ばれ受賞	4月	環境保全活動の見直しにともないISO14001認証を返上	
	5月	新製品「レーザーオートコリメータLAC」を発表	5月	技術部がテクノ・ラボ・センターを閉鎖して 本社・及川ビルに移動	
1991年	11月	「計量制度 100 年記念」で、社長が通産大臣から 功労賞をおくられる	6月	機械要素技術展 (M-TECH) 2013に出展、 薄型フィックスステージを発表・展示	
1992年	6月	代表取締役社長 堀田節夫が 第10回優秀経営者顕彰、研究開発者賞を受賞	11月	ふくしま復興 再生可能エネルギーフェア2013に出展	
	12月	小型のパルスステージ「MMステージ」を完成 同時に2軸コントローラ「MMC-2」を発表	2014年	1月	オートモーティブワールド2014出展
1993年	4月	堀田社長が代表取締役会長に、古荘専務が 代表取締役社長に就任	3月	公益社団法人 精密工学会より学会活動および発展に 貢献した功績により感謝状を贈られる	
1994年	10月	「リニアモータステージ」を新聞発表	10月	日本国際工作機械見本市 (JIMTOF) 2014に出展	
1995年	7月	白河工場が衛生管理優良事業場として市長より表彰される	12月	ふくしま復興 再生可能エネルギーフェア2014に出展	
1996年	10月	CAD DATAカタログ完成			

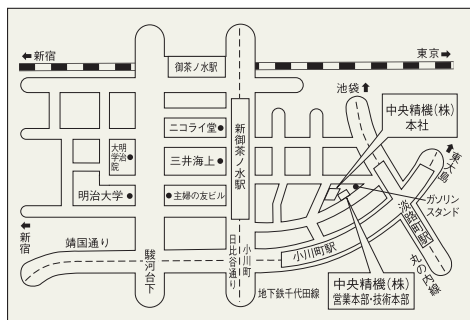
関連会社

社 名 株式会社昭和サイエンス
 本 社 東京都品川区東大井 5-12-10(大井朝陽ビル4F)
 TEL. 03(5781)3300(代)
 大阪営業所 大阪府大阪市西区新町1-6-22 新町新興産ビル 8-A
 TEL. 06(7661)2608
 会 社 概 略 昭和電線電纜(株)と中央精機(株)との合資により設立。
 主として、除振関係の専門商社としての業務。

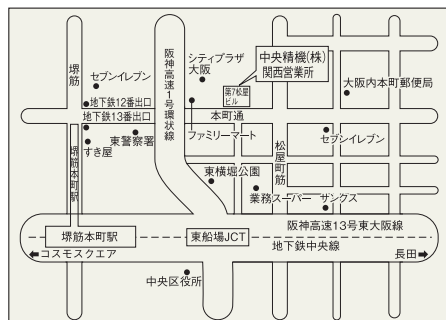
社 名 セントラル・トレーディング株式会社
 本 社 東京都千代田区神田淡路町1-9
 TEL. 03(3257)1966
 会 社 概 略 中央精機(株)貿易部を独立、輸出入の企業として発足。

事業所略図

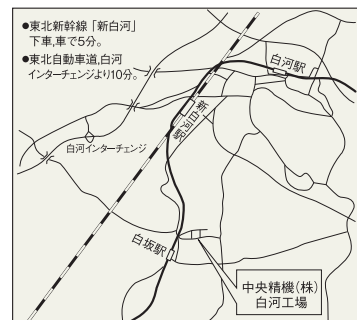
本社・営業本部・技術本部



関西営業所



白河工場



本 社 〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-9
 TEL03(3257)1991(代)

営業本部 〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-5
 (及川ビル)
 技術本部 TEL03(3257)1911(代)

〒540-0029 大阪府大阪市中央区本町橋2-23(第7松屋ビル)
 TEL06(6940)1951(代)

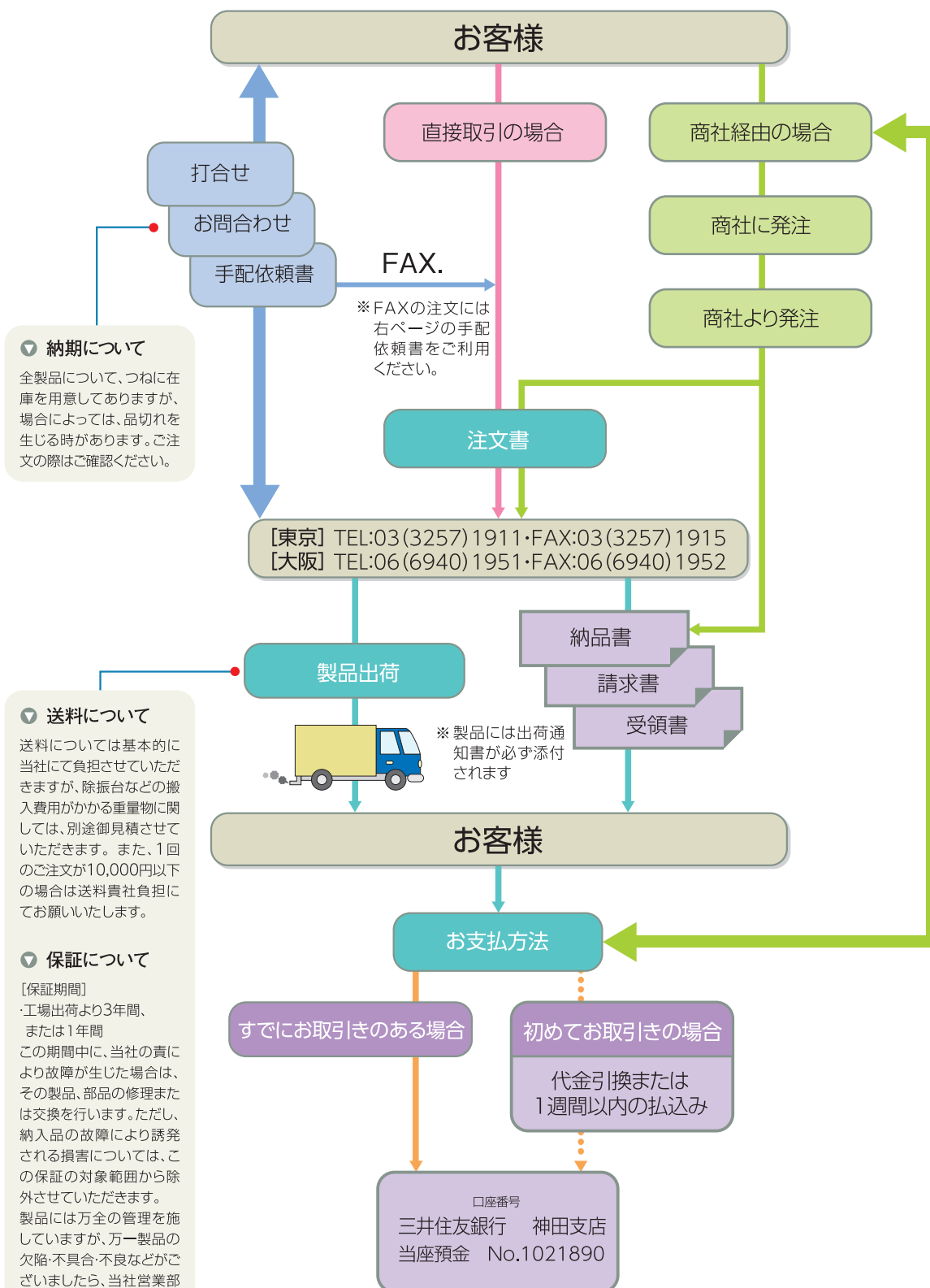
〒961-0835 福島県白河市白坂三輪台65
 TEL0248(28)2931(代)



白河工場全景

ご注文から納品、お支払いまでのルート図

(2015年3月現在)



中央精機株式会社行

カタログ製品用
手配依頼書

FAX用

中央精機株式会社行

下記の製品を注文します。手配してください。

年 月 日

製品番号	製品名	数量	適用

備考

購入ルート	直接・代理店経由(代理店名)		
会社・学校・研究所名			
部署・所属名			
氏名	ふりがな		
住所	〒	都道府県	区市町村
電話・ファクシミリ	TEL. (内線)	FAX.	

この手配依頼書の送信先

[東京] FAX:03(3257) 1915
[大阪] FAX:06(6940) 1952[東京] TEL:03(3257) 1911
[大阪] TEL:06(6940) 1951

*お手数ですが、コピーを取ってご利用ください。